

平成 29 年度 施策評価表



施策	1502	若者や高齢者の就業支援	施策推進担当部	産業振興部
施策の方針	若者の就職活動を支援するとともに、高齢者の就業機会の確保を図るなど、多様な世代の就業支援に取り組む。			

【DO（実施）】
基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	H31目標値	H32目標値	H28年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	H32実績値	達成率	進捗率
① 市内高校卒業者の市内企業への就職率	%	13.0	15.4 7.6	16.6	17.8	19.0	20.0	49.4%	38.0%
② シルバー人材センター会員の就業延日人員数	人	52,838	57,000 65,762	58,000	59,000	60,000	61,000	115.4%	107.8%
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

市内高卒者の市内企業への就職率については、昨年度実績値12.3%より4.7ポイント下回る結果となった。市内就職率は年々減少傾向にあり、市外就職者が増えていることから、市内高卒者が市外に流れている。
 シルバー人材センターの就業延べ人数については、昨年度実績値60,267人より5,495人の増加となり、目標値を大きく上回る結果となった。

施策経費

(単位:千円)		H28年度 決算	H29年度 予算	H30年度 見込	特記事項
内訳	事業費	43,241	21,348	18,829	H29年度からソーシャルビジネス創出事業を廃止（H28決算額24,948千円）。 H29年度から若年層就業支援事業を新規で開始（H29予算額1,486千円）。
	国庫支出金	24,948	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	793	2,090	903	
	一般財源	17,500	19,258	17,926	
	人件費	5,633	7,689	-	
フルコスト	48,874	29,037	-		

施策の概要

150201	若者の就業支援	市内の高校卒業者の地元企業への就職を支援するため、地域や関係機関等と連携し、インターンシップや職場体験活動等の充実を図ります。 また、若者等の就職活動を支援するため、県と共同で開設している就職支援施設（フレッシュワーク）において、個別カウンセリングや適性診断、セミナー等を開催します。
150202	高齢者の就業支援	高齢者の能力の積極的な活用や就業機会の確保など、高齢者の活躍の場を創出するため、シルバー人材センターによる人材育成や情報発信のほか、新たな就業分野の開拓などを積極的に促進します。 また、新たな事業分野への進出や雇用環境の整備など、高齢者を積極的に活用する企業を支援する国の制度等について、周知に努めます。

【CHECK (評価)】

<p>施策を達成 する上での 問題点・課 題</p>	<p>市内高卒者が市外に流出していることから、市内企業への就職を促進するため、市内企業と高校生のマッチングの機会を創出する施策が必要である。 シルバー人材センターの会員数については、増加数で見ると全国でもトップクラスであるが、補助金を活用したサポート事業等をより拡充することが求められる。</p>
--	--

【ACTION (改善・改革)】

<p>問題点・課 題を踏まえ た施策構成 事務事業の 改善・改革 や新規事業 についての 考え方</p>	<p>市内高卒者の市内就職を促進するため、市内高校生及びその保護者を対象とした企業説明会を開催する。 また、平成27年度から新設された「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」を推進するため、昨年度に引き続き平成29年度においてもシルバー人材センターへの補助金を増額し、事業の拡充を図る。</p>
--	---

平成30年度新規事業

	事業名 (仮称)	担当課	H30年度見込	対象・事業概要など
			事業費	
1				
2				
3				
4				
5				
			0	

【評価調整委員会意見】

1	<p>施策推進担当部意見のとおり</p>	
<p>《特記事項》</p>		

【最終評価 (都市経営戦略会議)】

1	<p>評価調整委員会意見のとおり</p>	
<p>《特記事項》</p>		